

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	コロナ禍にて運営推進会議が不開催であった。書面開催の必要性がある。ホームでの取り組みや現状報告等、参加メンバーの意見を聞く等、施設運営に反映されていなかった。	サービスの質の向上を目指した施設運営取り組みます。地域とともに育ち、学び、協力し合う関係の構築を図っていきます。	当面は書面にての開催を早期に実施予定。3ヶ月に1度実施していきます。	3ヶ月
2	6	身体拘束廃止に関する委員会が未設置の為、定期開催が行われていない。また、会議録が未整備である。	定期的を実施し、入居者様へのケアの質の向上尊厳を守ります。また、職員の認識を深めてまいります。	・定期的開催実施(3ヶ月に1度)、直近で7月の開催に向けた準備中です。 ・県、市等実施の研修会への参加と、研修内容を全職員で共有し学んでいきます。	3ヶ月
3	33	ホームとしての重症化した入居者様への具体的な対応が、明文化されていない。本人、家族への説明書、同意文書等が未作成である。	ご本人、ご家族様に明文化することで理解を得、共に支え続けられる体制作りを目指していきます。	(有)リナにて具体的内容を協議して、作成に着手します。	6ヶ月
4	35	避難経路が未整地である為、移動の困難さ・安全性が危惧されている。	ホーム内から外への避難誘導が、安全かつスムーズに行えるようにします。	経営者に外部評価の結果を報告。段取りし、実施の方向となっている。	3ヶ月
5					ヶ月